

# 内科医の確保を

## 評価委が意見

医療センター  
さんむ



村上評価委員長

地方独立行政法人さ  
んむ医療センターの平  
成29事業年度業務実績  
に関する評価結果が先  
ごろ同センターの設立  
団体、山武市から発表  
された。同評価委員会  
(委員長・村上信乃旭  
中央病院名誉院長)が  
今まで行ってきた評価  
が、地方独立行政法人  
法の改正により本年度  
から設立団体に移行し  
たことによるもの。

29年度は29年4月か  
ら始まる第3期中期目  
標及び中期計画(期間  
3年間)の1年目にな  
る。年度計画に掲げら  
れた「住民に提供する  
サービスその他の業務  
の質の向上に関する目  
標を達成するためにと  
るべき措置」ほか5項

目に対する評価委の全  
体評価はA評価2件、  
B評価4件だった。

理由として、中期計  
画目標値すべての達成  
には至らなかったが、  
厳しい医療環境下で経  
営の安定化に努力した  
ことを認める、として

いる。評価に当たって  
の意見は、内科医師の  
確保に引き続き努める  
こと、地域の中核病院  
として医療・介護・保  
健の連携強化を推進す  
ること、など7点を挙  
げた。

全体評価の基礎とな

る21小項目を集約した  
大項目の評価はB評価  
だった。理由として診  
療体制の整備と地域医  
療連携の推進に努力し  
たこと、救急医療の充実  
医療水準の向上、患者  
サービスの一層の向上  
安心で信頼できる良質  
な医療の提供などの成  
果を踏まえて総合的に  
評価したとしている。

評価に当たって、安  
心安全な医療を地域に  
提供すること、今後、  
事業推進に必要な準備  
体制を整え、医療介護  
総合確保推進法の主旨  
である他の医療機関と  
の機能連携に努力する  
こと、などの意見を添  
えた。

※地方独法の改正に  
より本年度から病院の  
業務実績の評価は評価  
委員会から設立団体に  
移行したが、山武市は  
評価委条例を改正し、  
従来通り評価は評価委  
員会に委ね、発表文書  
者名は山武市とした。